

令和5年度（令和6年3月31日現在）貸借対照表

ハトネッツ少額短期保険株式会社

(単位：千円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金及び預貯金	46,912	保険契約準備金	26
現金	0	支払備金	0
預貯金	46,912	責任準備金	26
有形固定資産	0	代理店借	0
無形固定資産	0	再保険借	391
ソフトウェア	—	その他負債	1,230
その他の無形固定資産	—	未払法人税等	180
代理店貸	0	未払金	914
再保険貸	270	未払費用	—
その他資産	1,453	未払代理店手数料	—
貯蔵品	1,051	預り金	136
未収金	402	仮受金	—
前払費用	—	その他引当金	—
敷金・保証金	—	負債の部 合計	1,647
仮払金	—	資本金	85,000
立替金	—	新株式申込証拠金	—
供託金	10,000	資本剰余金	—
		資本準備金	—
		その他資本剰余金	—
		利益剰余金	△28,012
		利益準備金	—
		繰越利益剰余金	△28,012
		自己株式	—
		自己株式申込証拠金	—
		株主資本合計	56,988
		その他有価証券評価差額金	—
		土地再評価差額金	—
		新株予約権	—
		純資産の部 合計	56,988
資産の部合計	58,635	負債及び純資産の部合計	58,635

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。ただし、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等は仮払金に計上し、5年間で均等償却を行っております。

(2) 保険料、責任準備金および支払備金等の保険契約に関する会計処理については、保険業法等の法令等の定めによって行っております。

(3) 金融商品に関する事項

①金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定しており、また、借入による資金調達は予定しておりません。

②金融商品の時価等に関する事項

現金及び預貯金、その他の資産・負債のうち金融商品に該当するものは、短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから注記を省略しております。その他に時価評価の対象となる資産・負債の保有はありません。

(4) 当期末における支払備金および責任準備金の内訳は次のとおりです。

(支払備金) 該当ありません。

(普通責任準備金)

普通責任準備金（出再責任準備金控除前）	251 千円
同上に係る出再責任準備金	226 千円

差引（イ）	25 千円
-------	-------

異常危険準備金（ロ）	1 千円
------------	------

計（イ+ロ）	26 千円
--------	-------

(5) 1株当たりの純資産額は33,522円27銭です。算定上の基礎である純資産額は56,988千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は1,700株です。

(6) 金額は、記載単位未満を四捨五入して表示しております。

令和5年度 { 令和5年4月1日から } 損益計算書
 令和6年3月31日まで

ハトネッツ少額短期保険株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	704
保険料等収入	704
保険料	434
再保険収入	270
支払備金戻入額	—
責任準備金戻入額	—
資産運用収益	0
その他経常収益	0
経常費用	19,887
保険金等支払金	391
支払備金繰入額	0
責任準備金等繰入額	26
資産運用費用	—
事業費	19,470
営業費及び一般管理費	18,780
税金	690
減価償却費	0
その他経常費用	—
経常利益	△19,183
特別利益	50
特別損失	0
税引前当期純利益	△19,133
法人税及び住民税	180
法人税等調整額	—
法人税等合計	180
当期純利益	△19,313

1. 重要な会計方針に係る事項

- (1) 関係会社との取引による費用などはありません。
- (2) 収益及び費用に関する内訳
 - ①正味収入保険料は、43 千円です。
 - ②正味支払保険金は、0 千円です。
 - ③支払備金繰入額ははありません。
 - ④普通責任準備金繰入額ははありません。
 - ⑤利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息 0 千円です。
- (3) 1 株当たりの当期純損失は 11,360 円 19 銭です。算定上の基礎である当期純損失は 19,312 千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は 1,700 株です。
- (4) 関連当事者との取引はありません。
- (5) 金額単位は、記載単位未満を四捨五入しています。